資料３

中園廃棄物最終処分場の廃止について

資料３－１　前回会議からの経過　Ｐ１

資料３－２　中園廃棄物最終処分場における廃止後の管理について（最終版）　Ｐ２～１０

資料３－３　浸出水放流ルートの切替について　Ｐ１１～１２

資料３－１

前回会議からの経過

【令和７年４月 26 日】中園廃棄物最終処分場の現況等に係る説明会

旭川市民を対象として、嵐山中央会館と江丹別公民館の２箇所で開催し、廃棄物が分解していく仕組みや中園処分場の現況と評価、廃止した場合の管理等について説明を行った。

時間	11:00～12:10	13:30～15:00
会場	嵐山中央会館	江丹別公民館
参加人数	12人	19人

＜質問・意見等＞

● 嵐山中央会館

質問・意見等なし

● 江丹別公民館

１．江丹別川の融雪時におけるＳＳについて

２．廃止後の施設撤去の工程について（下流調整池の撤去を最後にする）

３．跡地の有効的な利用について

４．大阪万博で騒がれているメタンや硫化水素について

５．過去に中園周辺で硫化水素臭があったことについて

両会場とも廃止についての反対意見等はなし

【５月１５日】処分場だより 及び ホームページによる意見聴取

江丹別地域住民へ「処分場だより」を配布して説明会の結果を報告すると共に、ホームページに結果報告、説明資料、廃止後の管理を掲載し、廃止についての意見等を求めた。

５月３０日を期限として、約２週間において意見等を募った結果、寄せられた意見等はなかった。

【６月１７日】廃止確認申請書の提出

廃止確認申請書を本市の環境指導課へ提出し、現在審査中となっている。スムーズに手続きが進めば７月末には審査が終了し、正式に廃止となる見込み。

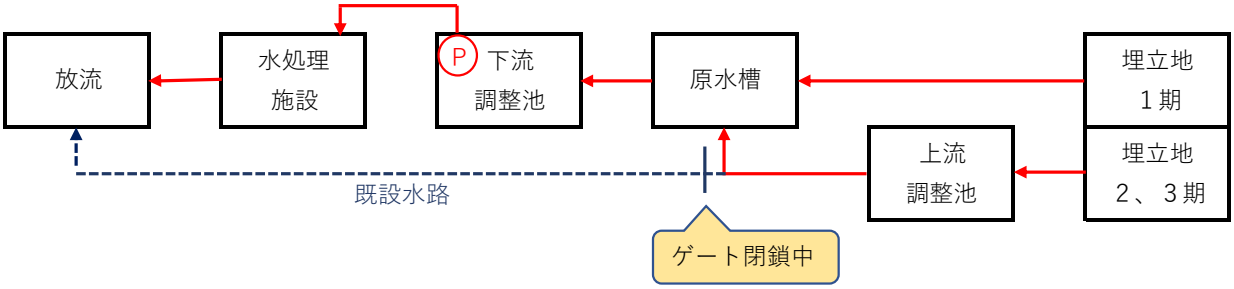
資料３－２

中園廃棄物最終処分場における廃止後の管理について
（最終版）

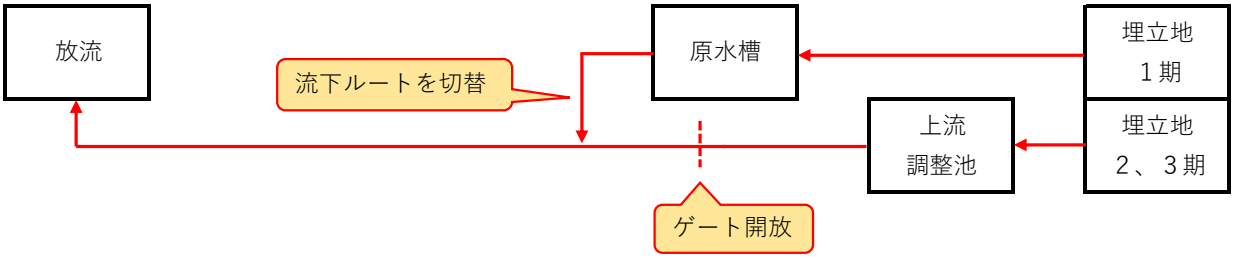
○ 浸出水の処理

水処理が不要となるため、ルートを切り替えて直接河川へ放流する。

＜ 現　在 ＞



＜ 廃止後 ＞



※ ゲートを開放して既設水路へ流下させると共に、埋立地１期からの流下ルートを切り替える。

○ 環境調査

1．浸出水及び処理水

水処理を行わないため、浸出水のみ調査を継続する（2回/年）。なお、有害物質等とダイオキシン類は過去の調査で検出されていないことから、生活環境項目（ＢＯＤ、ＳＳ）のみとする。

＜ 現　在 ＞

項目	箇所数	頻度	内容
浸出水	1箇所	12回/年	生活環境項目等（ｐＨ、ＢＯＤ、ＣＯＤ、ＳＳ等）
		2回/年 （8月、2月）	有害物質等（水銀、鉛、ヒ素、ＰＣＢ等） ダイオキシン類は年１回（8月）
処理水	1箇所	12回/年	生活環境項目等（ｐＨ、ＢＯＤ、ＣＯＤ、ＳＳ等）
		2回/年 （8月、2月）	有害物質等（水銀、鉛、ヒ素、ＰＣＢ等） ダイオキシン類は年１回（8月）

＜ 廃止後 ＞

項目	箇所数	頻度	内容
浸出水	1箇所	2回/年 （8月、2月）	生活環境項目等（ＢＯＤ、ＳＳ）
		なし	－
処理水	なし	－	－
		－	－

※ 浸出水の採水場所は現在と同じとし、分析会社には依頼せずに市が行う。

2．地下水

これまでの調査結果では、塩化物イオンや電気伝導度は低い値が続いており、処分場の影響を受けていないことから、調査は行わない。

＜ 現　在 ＞

項目	箇所数	頻度	内容
地下水	2箇所 （上流、下流）	1回/年 （8月）	塩化物イオン、ｐＨ、電気伝導率、鉛、ヒ素等

＜ 廃止後 ＞

項目	箇所数	頻度	内容
地下水	なし	－	－

3．発生ガス

埋立地全体の発生ガス量はほとんど認められないが、ガス流速 0.1m/s を超えるガス抜き管が確認されていることから、該当するガス抜き管は調査を継続する。

＜ 現　在 ＞

項目	箇所数	頻度	内容
発生ガス	16箇所	4回/年 （5月、8月、11月、2月）	発生量、流速、成分分析、温度、湿度、気圧、風速等

＜ 廃止後 ＞

項目	箇所数	頻度	内容
発生ガス	8箇所	2回/年 （5月、11月）	発生量、流速、成分分析、温度、湿度、気圧、風速等

※ 調査箇所はガス流速 0.1m/s を超える頻度が高い D1、A29、A37、6-5、A25、11-C 及びガス濃度が高い A18、B22 の 8 箇所とする。

4．埋立地の内部温度

発生ガスを調査するガス抜き管は、内部温度も併せて実施する。

＜ 現　在 ＞

項目	箇所数	頻度	内容
埋立地の内部温度	16箇所	4回/年 （5月、8月、11月、2月）	深さ方向に1m間隔

＜廃止後＞

項目	箇所数	頻度	内容
埋立地の内部温度	8箇所	2回/年 （5月、11月）	深さ方向に1m間隔

5．安全性の確認

放流水の水質や発生ガス等の調査を継続し、今後も安全性の確認を行うと共に、埋立地内における廃棄物の分解が終息していくのを見届けることとする。

○ 草刈り・除雪

草刈り･除雪の場所や頻度は､環境調査も含めた今後の使用状況に合わせる必要があることから､適宜見直しを行うが、当面は次のとおりとする。

1．草刈り

管理棟・水処理施設周辺は環境調査等で立ち入りが想定されることから、1回/年の草刈りを実施し、水路周辺は行わない。また、植樹地Ａ及び植樹地Ｂは薬剤を散布するため、1回/年の草刈りを実施していたが､植樹地Ａは樹木の成長が安定していることから､植樹地Ｂのみ草刈りと薬剤の散布を継続する。

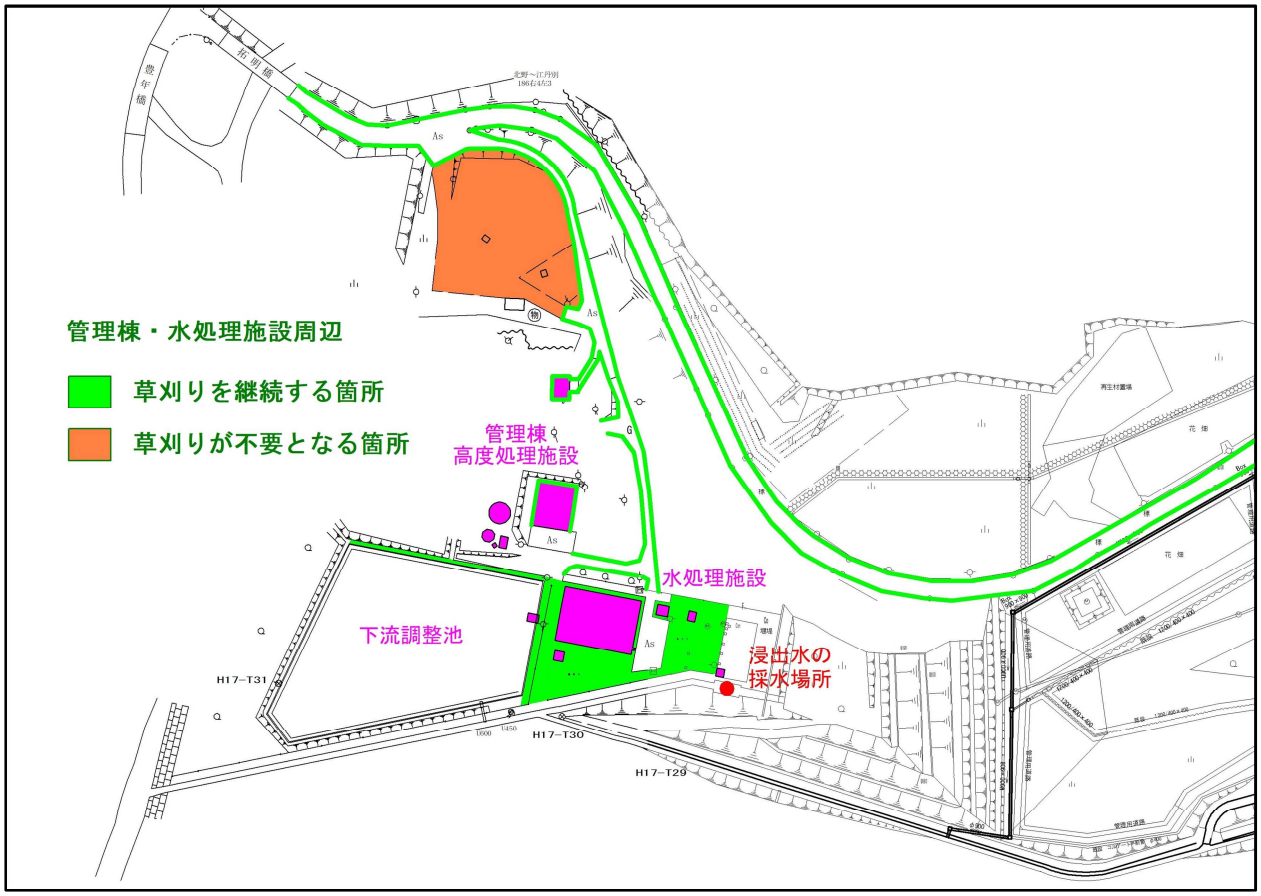
なお、ガス抜き管周辺については、調査対象のガス抜き管のみ、管理用通路と併せて草刈りを継続する。

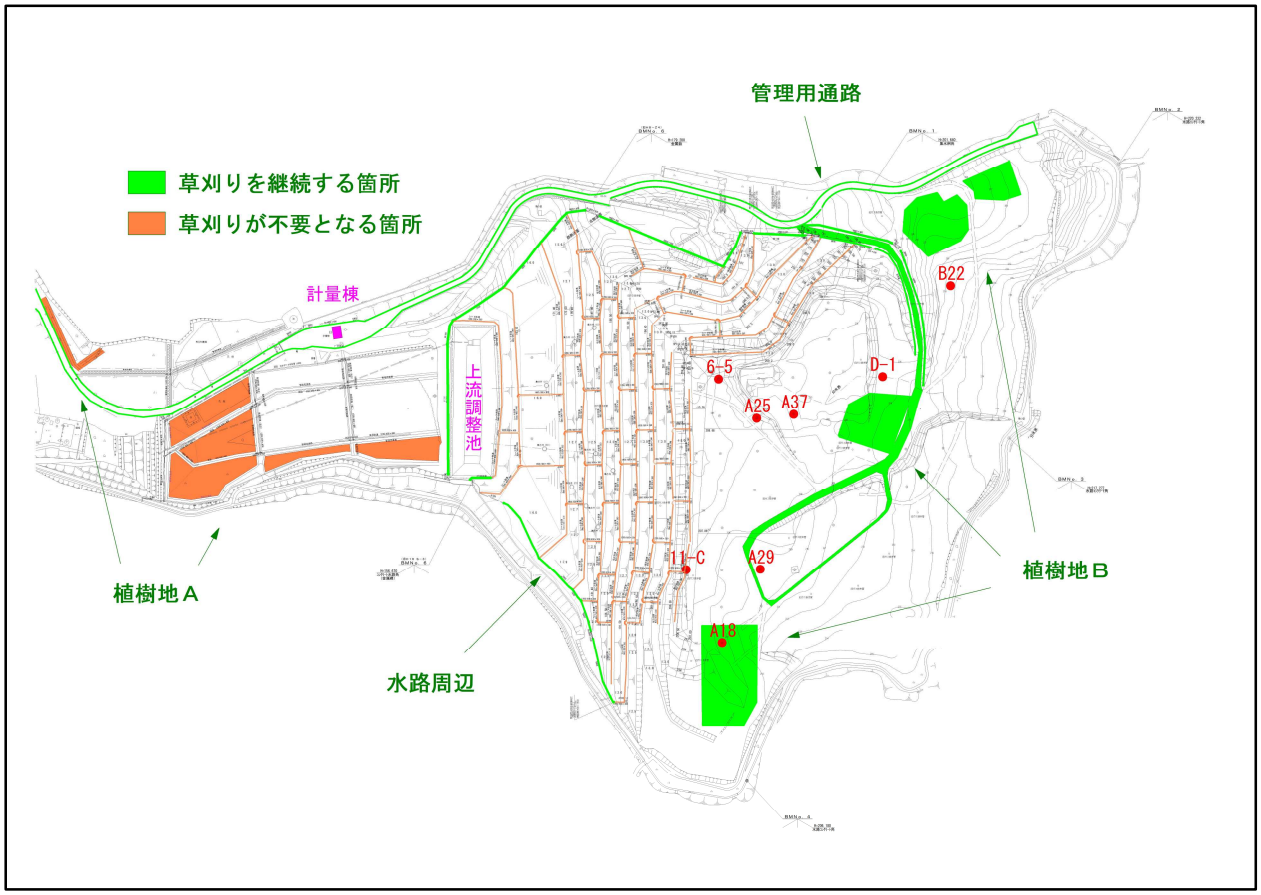
＜ 現　在 ＞

場所	頻度
管理棟・水処理施設周辺	3回/年
水路周辺	3回/年
植樹地Ａ	1回/年
植樹地Ｂ	1回/年
管理用通路	3回/年
ガス抜き管周辺	3回/年

＜ 廃止後 ＞

場所		頻度
管理棟・水処理施設周辺		2回/年
水路周辺	張芝側溝、シート側溝	なし
	コンクリート側溝	1回/年
植樹地Ａ		なし
植樹地Ｂ		1回/年
管理用通路		2回/年
ガス抜き管周辺		2回/年


管理棟・水処理施設周辺
草刈りを継続する箇所
草刈りが不要となる箇所
管理棟
高度処理施設
水処理施設
下流調整池
浸出水の
採水場所
H17-T31
H17-T30
H17-T29


管理用通路
草刈りを継続する箇所
草刈りが不要となる箇所
計量棟
上流調整池
B22
D-1
G-5
A25
A37
11-C
A29
A18
植樹地Ａ
植樹地Ｂ
水路周辺

2．除雪

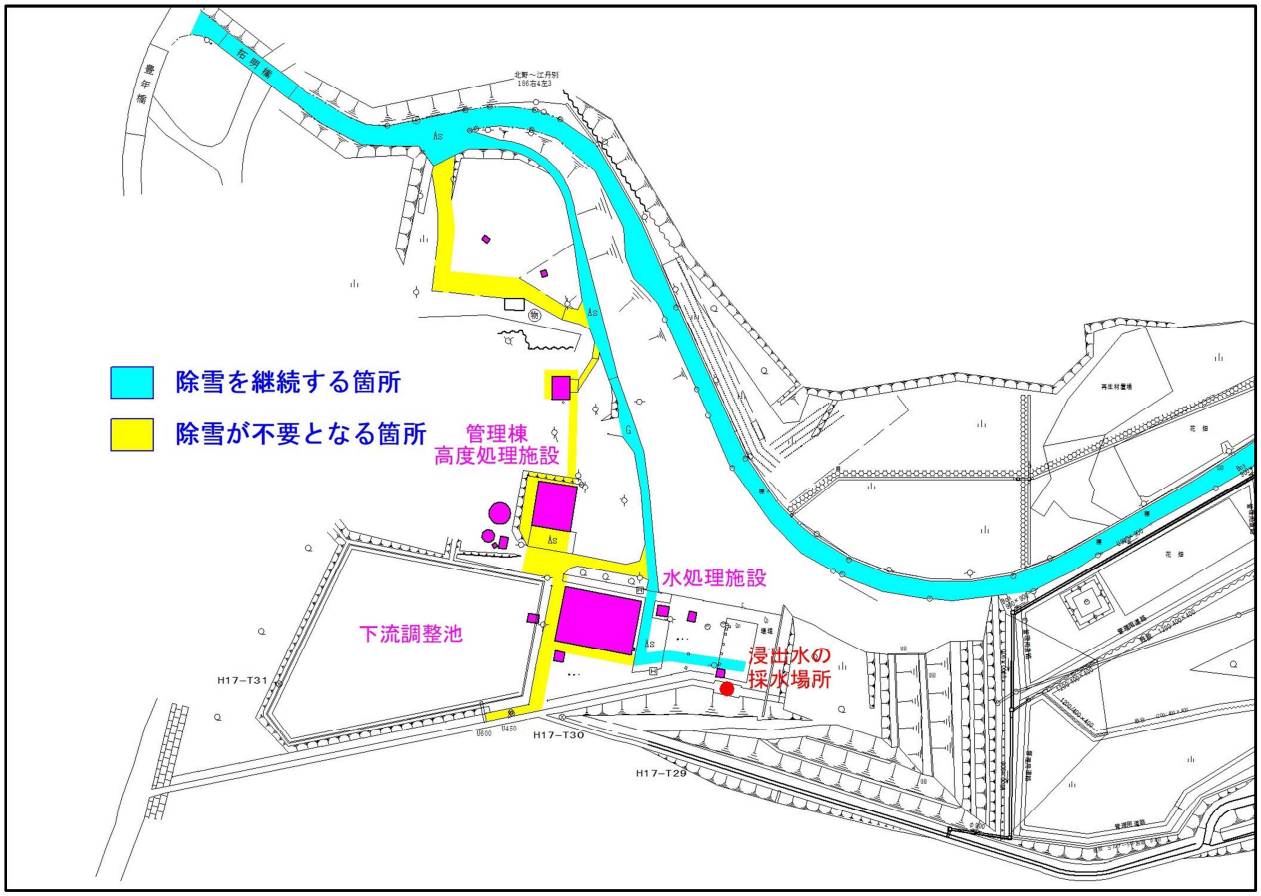
施設の維持管理（保守点検，薬品搬入等）は不要となるが、環境調査や屋根の雪降ろし等を行うため、範囲を縮小して積雪 20 ㎝以上を目処に除雪を行う。

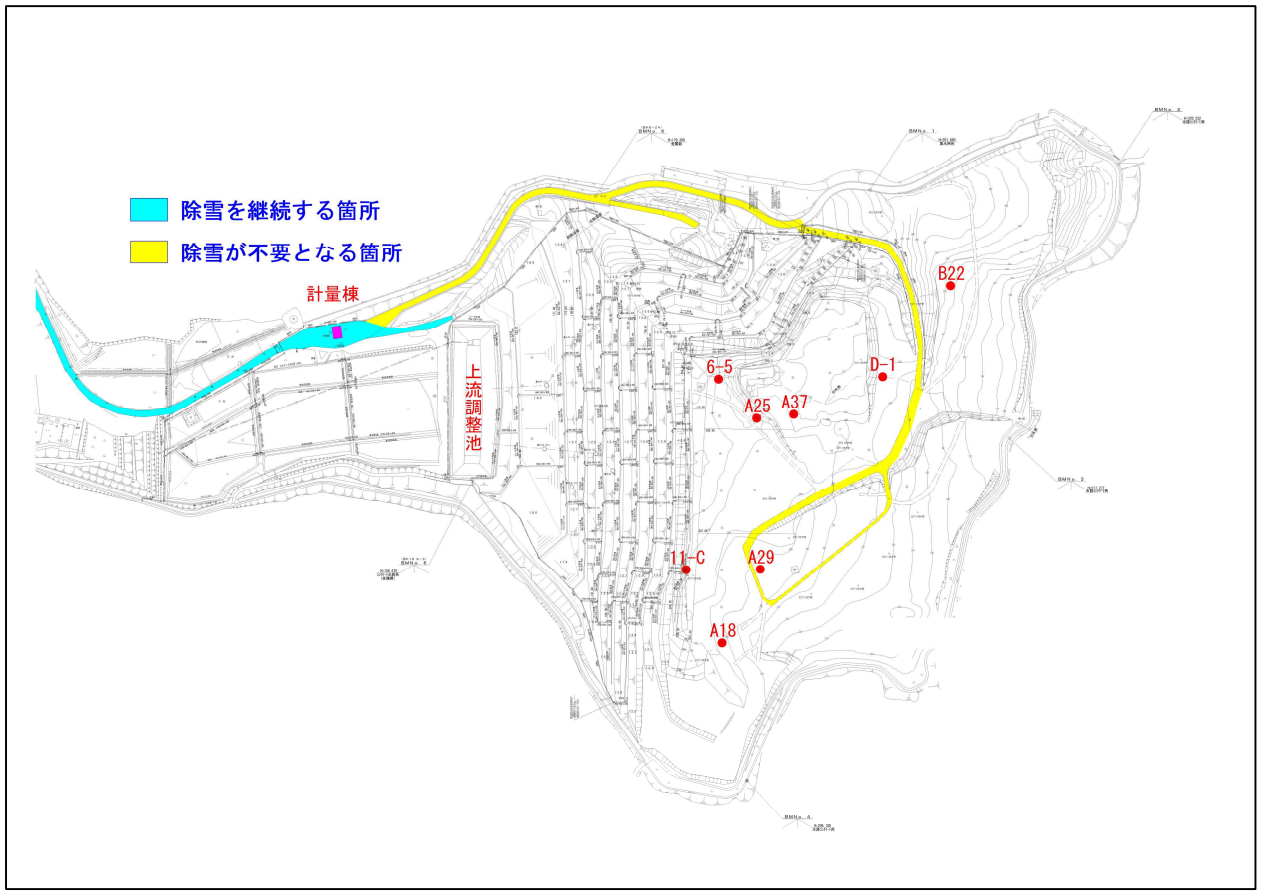
＜ 現　在 ＞

除雪ドーザの出動
積雪10㎝以上

＜ 廃止後 ＞

除雪ドーザの出動
積雪20㎝以上


除雪を継続する箇所
除雪が不要となる箇所
管理棟
高度処理施設
水処理施設
下流調整池
浸出水の
採水場所
H17-T31
H17-T30
H17-T29

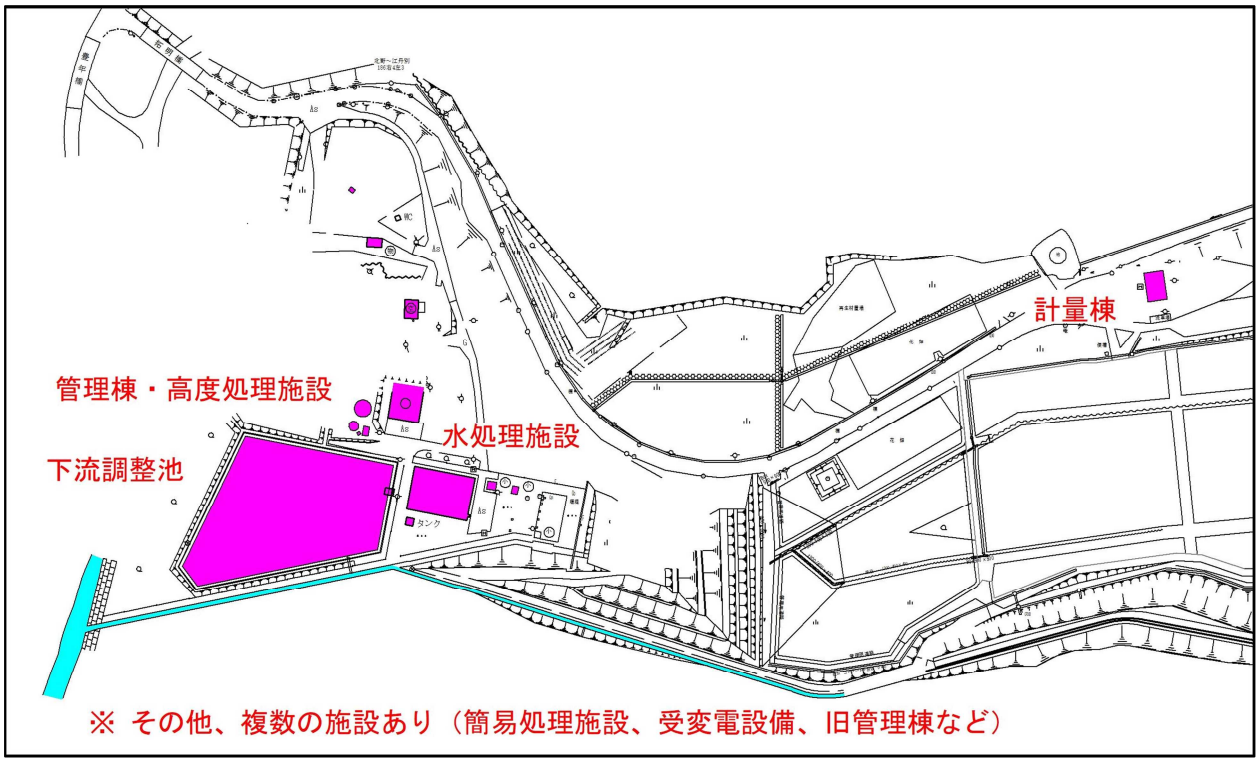

除雪を継続する箇所
除雪が不要となる箇所
計量棟
上流調整池
B22
6-5
D-1
A25
A37
11-C
A29
A18

○ 施設の撤去

不要となる施設は、撤去する方向で対応を進めるものとし、廃止手続き終了後の令和８年度に撤去費用を把握するための実施設計を行い、撤去スケジュールを作成する。

なお、下流調整池については、仮に放流水質が悪化した場合に備えて、スケジュールの最後に撤去するものとし、それまでの間は一時的な貯留が可能となるよう、使用できる状態を保つものとする。

＜ 撤去する施設 ＞



管理棟・高度処理施設

水処理施設

下流調整池

計量棟

○ 跡地の復元

平成 13 年 12 月 31 日付けで旭川市と江丹別地域との間で取り交わした協定書には、「廃棄物の処分を完了した跡地について、植栽などにより以前の緑豊かな自然環境に復するよう努めるものとする。」と定められていることから、植栽による森林化を基本とし、詳細については江丹別地域と協議して決定する。

○ 中園廃棄物最終処分場監視委員会

本委員会の設置期間については、条例第 9 条に「委員会の設置期間は、処分場の安全性が確認されるまでとする。」と定められており、処分場の廃止をもって安全性が確認されたと解釈するのが妥当と考えられる。

資料３－３

浸出水放流ルートの切替について

廃止後は浸出水を河川へ直接放流するため、流下ルートを切り替える必要があるが、使用を見込んでいた既設水路の老朽化が目立つことから、既設水路の取り壊しを行い、新たに管を埋設する。

1　浸出水の水量

近年における日最大水量は 7,000m^{3}程度。

浸出水量：日最大（m^3）

	R3	R4	R5	R6	R7
4月	7,019	5,598	5,809	5,972	6,130
5月	4,916	4,360	3,956	3,366	3,070
6月	3,058	3,580	1,992	2,557	
7月	1,390	2,586	1,307	4,966	
8月	1,370	3,845	3,300	1,953	
9月	1,214	3,838	2,960	1,857	
10月	1,990	2,599	5,045	3,108	
11月	3,443	2,821	3,478	2,821	
12月	4,641	3,006	3,437	2,633	
1月	2,301	2,530	2,436	1,862	
2月	1,427	1,778	1,981	2,075	
3月	5,716	4,398	2,337	2,993	

2　水路の管径

切替後の水路の管径は余裕をもって、φ500 とする。

水路の流下能力

口径	φ500	φ450
勾配（%）	0.10	0.10
流速（m/s）	0.60	0.56
流量（ℓ/s）	119	90
流量（m3/日）	10,281	7,776

＜既設水路の状況＞

← 現在の流下ルート

← 切替後の流下ルート